

## 確定拠出年金(米子信金個人型プラン)の運用商品追加と加入者手数料引き下げのお知らせ

当金庫では、お客さまの多様な資産運用ニーズや環境の変化にお応えできるよう、魅力ある商品やサービスの提供に取り組んでおります。その一環とし、平成 29 年 5 月 1 日(月)より、確定拠出年金(米子信金個人型プラン)の運用商品追加と加入者手数料引き下げを実施することといたしましたのでお知らせいたします。

個人型年金は掛金額が全額所得控除となるなどの税制メリットがあることから、今後、個人型年金を資産形成に取り入れるニーズが高まるものと考えております。そこで、当金庫では、お客さまの投資ニーズに幅広くお応えできるよう、運用商品を新たに 7 商品追加いたしました。今回の商品追加により、お客さまにご選択いただける運用商品は、元本確保型商品 5 商品、元本変動型商品 16 商品の計 21 商品となります。

また、運用商品の追加と同時に、個人型確定拠出年金を活用して高齢期に向けた資産形成を効率的に行っていただくために加入者手数料につきましても引き下げを行います。

当金庫では、今後もお客さまからの様々なご要望にお応えできるよう、より一層サービスの充実を図ってまいりますので、宜しくお願いいたします。

## 記

## 1. 今回追加する商品

## 種類:投資信託(元本確保型商品ではありません。)

商品分類	商品名	運用会社	選定理由
投資信託 (国内株式)	年金積立 Jグロース (DCJグロース)	日興アセット マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ファンドの運用方針は、成長性が高く、株主への利益還元が期待できる株式に投資するものであり、ベンチマークである TOPIX(東証株価指数)の動きを上回る投資成果の獲得をめざします。</li> <li>・日興アセットマネジメントは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>・加入者等が効率的にわが国の株式に投資ができるファンドとして選定しました。</li> </ul>
投資信託 (海外債券)	三菱UFJ DC新興国債券 インデックス ファンド	三菱UFJ 国際投信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ファンドの運用方針は、投資成果をJPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバースィファイド(円換算ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。</li> <li>・三菱UFJ国際投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>・加入者等が効率的に新興国の債券に投資ができるファンドとして選定しました。</li> </ul>
投資信託 (海外株式)	三菱UFJ DC新興国株式 インデックス ファンド	三菱UFJ 国際投信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ファンドの運用方針は、投資成果をMSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。</li> <li>・三菱UFJ国際投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>・加入者等が効率的に新興国の株式に投資ができるファンドとして選定しました。</li> </ul>

種類:投資信託(元本確保型商品ではありません。)

商品分類	商品名	運用会社	選定理由
投資信託 (国内リート)	DC・ダイワ J-REIT オープン	大和証券投資 信託委託 (大和投信)	<ul style="list-style-type: none"> <li>当ファンドの運用方針は、投資成果を東証REIT指数(配当込み)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。</li> <li>大和投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>加入者等が効率的にわが国の不動産投信に投資ができるファンドとして選定しました。</li> </ul>
投資信託 (海外リート)	DCダイワ ・グローバル REIT インデックス ファンド	大和証券投資 信託委託 (大和投信)	<ul style="list-style-type: none"> <li>当ファンドの運用方針は、投資成果をS&amp;P先進国REIT指数(除く日本)(円ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。</li> <li>大和投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>加入者等が効率的に海外の不動産投信に投資ができるファンドとして選定しました。</li> </ul>
投資信託 (バランス)	DC ニッセイ 安定収益 追求ファンド (みらいのミカタ)	ニッセイ アセット マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>当ファンドの運用方針は、実質的に国内外の公社債および株式に分散投資し、安定した収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用します。</li> <li>ニッセイアセットマネジメントは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>加入者等が自己のリスク許容度に応じて分散投資が可能となる商品として選定しました。</li> </ul>
投資信託 (バランス)	投資のソムリエ <DC 年金>	アセット マネジメント One	<ul style="list-style-type: none"> <li>当ファンドの運用方針は、主に国内外の公社債、株式および不動産投資信託証券(リート)に分散投資し、それぞれの配分比率を適宜変更して中長期的に安定的なリターンをめざします。</li> <li>アセットマネジメントOneは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。</li> <li>加入者等が自己のリスク許容度に応じて分散投資が可能となる商品として選定しました。</li> </ul>

## 2.手数料の改定について

確定拠出年金(米子信金個人型プラン)を活用してお客さまの資産形成を効率的に行っていただくために、加入者(※1)手数料を現行の月額571円から480円(ともに消費税込)に引き下げます。

なお、運用指図者(※2)の管理手数料は従来と同様(468円)です。

### 確定拠出年金(米子信金個人型プラン)の手数料(月額・消費税込)

手数料		加入者(※1)		運用指図者 (※2)
		引き下げ前	引き下げ後	
手数料 (下記内訳の合計)		<u>571円</u>	<u>480円</u>	468円
手数料の内訳	国民年金基金連合会	103円	103円	—
	運用管理機関(米子信用金庫)	<u>404円</u>	<u>313円</u>	404円
	事務委託先金融機関	64円	64円	64円

(※1) 加入者とは自ら掛金の拠出を行いながら、積み立てた資産の運用指図を行う方のことです。

(※2) 運用指図者とは掛金の拠出を行わずにこれまでの積み立てた資産の運用指図だけを行う方のことです。

\* 給付時には、給付手数料として1回あたり432円が給付金より控除されます。

## 3. 取扱開始日

平成29年5月1日(月)

以上